

VS-RC003 用アナログ入力拡張ボード「VS-IX008」

ハードウェア説明書

株式会社国際電気通信基礎技術研究所

ヴイストン株式会社

本説明書は、ロボット用小型 CPU ボード「VS-RC003」のアナログ入力拡張ボード「VS-IX008」(以下、「アナログ入力拡張ボード」と記述)におけるコネクタやディップスイッチなどのハードウェア的な仕様について説明したものです。

なお、本説明書で使用しているコネクタなど名称については、末尾のコネクタ表の記述に従っていますので、そちらも合わせてご参照ください。

SW1

SW1-1, SW1-2: 未使用

SW1-3, SW1-4: IXBUS のアドレス設定

adr	SW1-3	SW1-4
0x90	off	off
0x92	off	ON
0x94	ON	off
0x96	ON	ON

アナログ入力拡張ボードの基板上に配置されたディップスイッチです。このディップスイッチでは、アナログ入力拡張ボードの I2C バスアドレスを設定します。RobovieMaker for VS-RC003 にも同じ設定項目がありますが、そちらの設定とディップスイッチの設定が必ず一致するようにしてください。

CN1 IXBUS

VS-RC003 と接続するためのコネクタです。ピンの詳細説明は省きます。

JP1 電源選択

CN2-9 に出力する電源を選択するジャンパです。

1-2 間ショート: 5V 出力

2-3 間ショート: 3.3V 出力

CN2 A-IN

CN2-1 CH0

CN2-2 CH1

CN2-3 CH2

CN2-4 CH3

CN2-5 CH4

CN2-6 CH5

CN2-7 CH6

CN2-8 CH7

CN2-9 POW

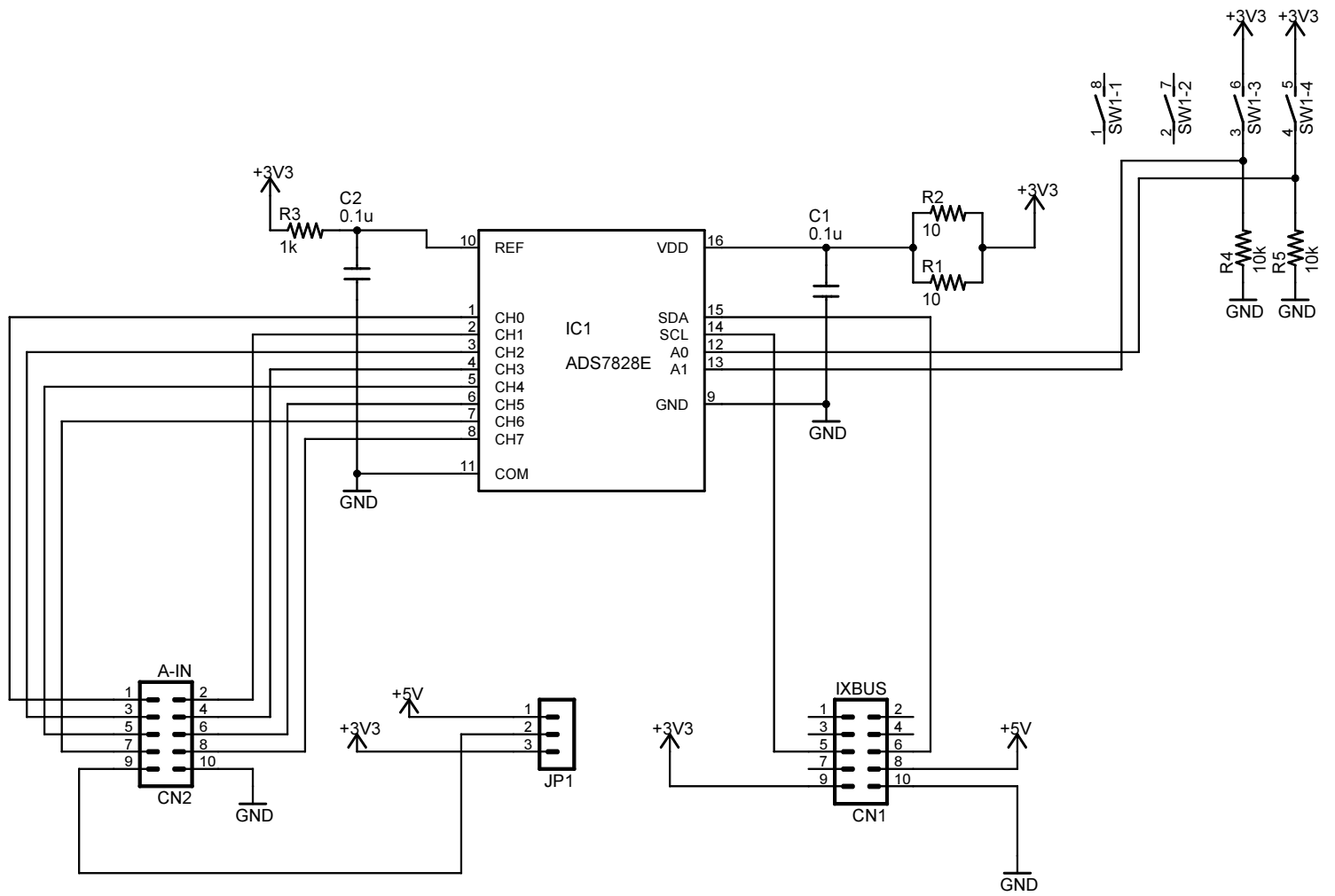
CN2-10 GND

アナログ入力コネクタです。8 本ある入力ポートはそれぞれ独立して A/D 変換することができます。入力電圧範囲は(JP1 の設定によらず) 0V ~ 3.3V です。

外部回路の作成には回路図及び IC のデータシートを参照し、定格を超えない様注意して下さい。

データシート URL: 【<http://focus.ti.com/docs/prod/folders/print/ads7828.html>】

(2006.9.20)



VS-IX008A
www.vstone.co.jp

CN1
IXBUS



addr	SW3	SW4
0x90	--	--
0x92	--	ON
0x94	ON	--
0x96	ON	ON

CN2 A-IN

